

# ひろさき

編集発行 弘前市市民環境部広報広聴課 No. 61

平成 20 年  
(2008)

9 月 1 日号

## 特集

### 市立博物館特別企画展 「源氏物語千年 —石山寺の美—」

..... P. 2

#### ●市 政

弘前市中心市街地活性化基本計画・・ P. 4

9 月 9 日は「救急の日」 .... P. 6

#### ●話 題

津軽広域連合だより ..... P. 8

弘前写真館 ..... P. 9

#### ●お知らせ

催し、教室など ..... P.10

#### ●健 康

9 月はがん征圧月間 ほか ..... P.18

保健センターだより ほか ..... P.20

#### ●グラフ

'08 ねふたまつり ..... P.22

#### ■仲間と奏でる いのちの鼓動

8 月 20 日・21 日、第 8 回全国中学校総合文化祭が開催され、全国から集まった中学生の舞台発表や美術作品の展示などが行われました。開会集会では、津軽地方の中学生約 600 人が、郷土色豊かなステージで全国の仲間を歓迎しました。





西暦2008年の今年は、  
石山寺（滋賀県大津市）で紫  
式部が『源氏物語』の構想を  
得て、物語を執筆してから千  
年目といわれています。

『源氏物語』は日本が世界に  
誇る一大文学であり、同時に  
以降の日本人の美意識を形作  
ってきた核でもあります。国  
宝・重要文化財を多数  
含む石山寺の寺  
宝とともに、日本  
人の美意識を探ります。



重要文化財『大日如来坐像』快慶作  
（石山寺多宝塔現本尊像）

特別企画展の見どころを、市立博物館・学  
芸員の三上幸子さんに聞きました。  
今回展示する作品はすべて石山寺所蔵のもの  
です。石山寺は千年以上続く古いお寺で、  
教科書にも載っている有名な『石山寺縁起絵  
巻』も展示します。寺仏の『大日如来坐像』  
や『如意輪観音坐像』が寺の外に出るのは大  
変珍しく、ほかにも今でなければ見られない  
ような国宝・重要文化財を多数展示します。  
また、今年は『源氏物語千年紀』に当たり、  
『源氏物語』や紫式部に関する優れた美術品  
も数多く展示します。『源氏物語』は、千年  
もの間、人々に愛され、読み継がれてきた物  
語です。勉強するというよりも、そのおもしろ  
い物語を、美しい絵の数々を、ぜひ見に来  
てください。

なお、今回の企画展は前期・後期と作品を  
入れ替えて展示しますので、お見逃しなく。  
また、展示の様子は「スポット弘前」でも放  
送します（9月23日、午後4時～4時15分、  
青森朝日放送）。番組で予習などしたり、観  
覧後にもう一度楽しむなどしていただければ  
と思います。お楽しみに！



国宝『漢書 高帝紀下』部分

市立博物館の特別企画展 9月6日～10月5日

# 源氏物語千年

## 石山寺の美



『紫式部図』土佐光起筆



『源氏物語冊子形蒔絵箱』

### ギャラリートーク

とき 9月6日（土）  
午後1時～

ところ 市立博物館（下白  
銀町）展示室

演題と講師 『石山寺の歴  
史と美術』：梶谷亮治さん（東  
大寺総合文化センター設立準  
備室長）／『石山寺の紫式部  
図と源氏絵』：片桐弥生さん  
（静岡文化芸術大学准教授）  
入場料 無料（観覧料は必  
要です）

共催 市立博物館後援会  
問い合わせ先 市立博物館  
（☎35・0700）

### 石山寺と『源氏物語』

石山寺は、天平19年（747）に聖武天皇の勅願により開かれた寺で、近江八景の一つ「石山の秋月」と称される景勝の地として知られています。古くから縁結び、安産、福德などの寺として信仰を集め、平安時代には、紫式部や清少納言なども訪れました。寛弘元年（1004）、紫式部が石山寺にこもった折に、琵琶湖に映える8月の十五夜の月を見て、「須磨に流された源氏が、十五夜の月に、都での管弦の遊びを回想する」場面を着想し、『源氏物語』に生かされたといわれています。紫式部がこもったと伝えられる部屋は、「源氏の間」として現在も保存され、この時使用したという硯などとともに公開されています。



『源氏物語図屏風』右隻部分「初音」 板谷広隆筆（六条院の正月、明石の姫君のところに、別れて暮らす母親の明石の上から新年のあいさつが届く場面。＊六条院＝源氏の邸宅）



『源氏物語図屏風』左隻部分「朝顔」 板谷広隆筆（源氏と紫の上が、雪の夜に庭を見ながら語り合う場面）



# 住人と商人と旅人が



にぎわいを見せる昨年のカルチャロード



## ふれあう「まちなか」

官公庁や公共公益施設、医療機関、重要文化財をはじめとする観光資源などが集まり、多様な機能を持つ弘前市の中心市街地。最近では、中心市街地を舞台に、民間企業やNPO、大学などが主体となり、居住、観光、情報、子育て、芸術など広い分野の取り組みを行っています。しかし、歩行者の通行量が年々減少するなど、いまだ活性化には至っていない現実もあります。

そこで市では、中心市街地が持つ機能を活用しながら、コンパクトでにぎわいのあるまちづくりを推進するため、中心市街地活性化基本計画を策定し、7月9日に内閣総理大臣の認定を受けました。今後はさまざまな団体の参画のもと、国の支援も受けながら中心市街地の活性化に取り組んでいきます。

### 基本方針

#### I 暮らしの豊かさやまちなかの楽しみが感じられる空間と仕掛けづくり

#### II 商店街の魅力と賑わいの回復

#### III 歴史的・文化的資源を活用した都市観光の推進

#### IV まちなかの情報発信機能の整備推進

#### V 街に来やすい交通環境づくり

#### VI まちなかを拠点とした市民活動の促進

### 目標

#### ① 歩いてでかけたくなる賑わいのあるまち

○歩行者・自転車通行量（平日・休日の平均）  
H19年：20,464人→  
H24年：25,000人（約4,500人増）  
○中心商店街の空き店舗率  
H18年：13.7%→  
H24年：8.5%（5.2%減）

#### ② 歴史・文化と触れあえる観光のまち

○中心市街地の観光施設等利用者数  
H18年：1,820,440人→  
H24年：2,125,000人（約305,000人増）

目標の実現を包括的に支える  
(1) まちなかの情報発信機能の整備推進  
(2) 街に来やすい交通環境づくり  
(3) まちなかを拠点とした市民活動の促進

基本計画に登載した主な事業	
ハード事業（17事業）	民間が主体…中土手町商店街環境整備事業、土手町コミュニティパーク整備事業ほか（4事業） 市が主体…弘前駅前北地区土地区画整理事業、弘前公園整備事業ほか（9事業） 県が主体…都市計画道路3・4・7号弘前宮地線整備事業、土淵川環境整備事業ほか（4事業）
ソフト事業（36事業）	民間が主体…中心商店街サービス構築事業、お買い物自転車貸出事業、都市と農村交流事業、利用しやすい駐車場構築事業、市内循環バス運営事業、まちなかミニシアター文化交流事業、暮らしと市民活動支援事業ほか（17事業） 民間と市が主体…中心市街地各種イベント開催事業、新たな観光資源開発事業、新幹線活用対策事業ほか（6事業） 市が主体…大規模小売店舗立地法の特例措置、空き店舗活用チャレンジ融資利子補給措置、商店街等近代化促進補助、弘前観光ユビキタス事業、地域ICT利活用モデル構築事業ほか（12事業） 県が主体…アドバンス商店街支援診断事業

※弘前市中心市街地活性化基本計画は、市のホームページで閲覧できます。

### これまでの

#### 取り組み

市の中心市街地活性化の取り組みは、昭和54年に都市計画決定された、JR弘前駅西側の駅前地区土地区画整理事業から本格的に始まりました。その後、駅前地区・土手町地区を中心に、シェイプアップマイタウン計画（昭和61年策定）、旧中心市街地活性化基本計画（平成12年策定）の各プロジェクト事業を行い、公共によるハード整備は、最終段階を迎えつつあります。

約30年にわたる取り組みで、中心市街地の都市環境は向上し、駅前地区を中心に共同住宅の立地が進みました。そして、定住人口が減少から増加傾向に転じていることから、一定の効果を生み出していることがうかがえます。

### これからの

#### 課題

都市環境が向上し、中心市街地への居住の動きが見られる一方で、中心商店街の通行量は減少し、空き店舗も増加傾向にあるなど、いまだ活性化

化には至っていない状況にあります。

加えて、本格的な人口減少と超高齢社会の到来、地方財政の悪化などが考えられる今後は、社会の動きに対応したまちづくりを続けていくことが必要です。

このようなことから、これからの中心市街地活性化の取り組みについては、公共によるハード整備中心のまちづくりから、中心市街地が現在持っている多様な機能を活用して、経済活力を向上させるソフトの整備が重要になっていくと考え、新たに中心市街地活性化基本計画を策定しました。

### 新たな

#### 基本計画

基本計画で定める中心市街地の区域は、駅前地区、土手町地区、弘前公園と歴史的・文化的資源が多いその周辺地区を含む約230軒（右ページ下図を参照）。市民や商業者、観光客など、多くの人がちが生き生きと触れ合う中心市街地―住人（ひと）と商人（ひと）と旅人（ひと）がふれあう「まちなか」―を基本理念に、

◎歩いてでかけたくなる賑わいのあるまち（多くの市民が訪れ、回遊できる中心市街地）  
◎歴史・文化と触れあえる観光のまち（歴史的・文化的資源を生かしながら市民や観光客も楽しめる中心市街地）を  
目指します（上右図を参照）。  
さらに今回の基本計画では、目指すまちの姿にどれくらい近づいたかを測るため、歩行者・自転車通行量や中心商店街の空き店舗率、観光施設等の利用者数を指標とし、それぞれに数値目標を掲げています。

### 53事業を

#### 展開

目標の実現に向け、計画期間である平成24年度までのおおむね5年間で、行政や民間それぞれが主体となり展開する事業は、ハード事業・ソフト事業合わせて53事業となっています（上左表を参照）。  
商工会議所やNPO、商店街振興組合などで組織する弘前市中心市街地活性化協議会を軸に、商業者・市民・行政が一体となって中心市街地の活性化に取り組んでいきます。  
▽問い合わせ先 商工労政課 商業振興係（☎内線259）

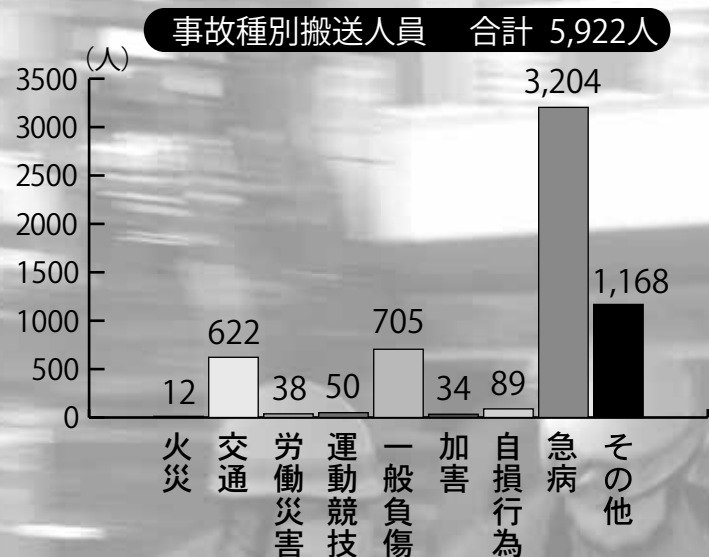


## 甲種防火管理新規講習

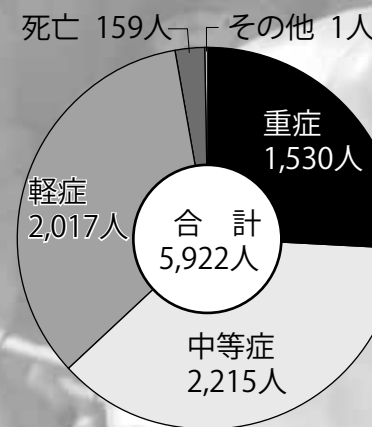
- ▶と き 10月30日・31日の午前9時半～午後5時（2日間の受講が必要）  
 ▶ところ 岩木文化センターあそべる（賀田1丁目）1階ホール  
 ▶対 象 消防法で義務付けられている次の施設で、防火管理上必要な業務を遂行できる管理・監督的な地位にある人  
 ①30人以上収容する集会所・店舗・旅館・病院・福祉施設（小規模社会福祉施設は収容人数10人以上）など  
 ②50人以上収容する共同住宅・学校・寺院・工場・事務所など  
 ※上記以外の希望者も受講できます。  
 ▶受講料 5,000円（テキスト代として。弘前地区消防防災協会加入事業所は3,000円）  
 ▶問い合わせ・申込先 9月24日～10月17日に、消防本部予防課（本町、☎32・5104）か最寄りの消防署・分署へ。

## 危険物取扱者試験と事前講習会

- 【危険物取扱者試験】  
 ▶と き 11月8日・15日（両日受験可）  
 ▶ところ 弘前東高等学校（川先4丁目）  
 ▶種 類 甲種（受験資格が必要）、乙種（第1類～第6類）、丙種  
 ※乙種・丙種には受験資格は必要ありません。  
 ▶受験料 甲種＝5,000円／乙種＝3,400円／丙種＝2,700円  
 ▶受付期間 9月24日～10月3日  
 ※願書は、消防本部予防課（本町、☎32・5104）か最寄りの消防署・分署へ。  
 【事前講習会】  
 ▶と き 10月23日・24日の午前9時半～午後4時半（2日間）  
 ▶ところ 消防本部（本町）3階大会議室  
 ※車での来場はできません。最寄りの駐車場をご利用ください。  
 ▶対 象 乙種第4類の受験者＝100人（先着順）  
 ▶受講料 6,000円（弘前地区消防防災協会加入事業所は3,000円）  
 ▶テキスト代 1,400円  
 ▶申込先 9月24日～10月3日に、消防本部予防課か最寄りの消防署・分署へ。  
 ※危険物取扱者免状の写真は、交付日から10年以内ごとに書き換えが必要です。書き換えに必要な書類は、消防本部予防課や最寄りの消防署・分署で配布しています。また、危険物取扱従事者は、3年ごとに保安講習を受講しなければなりません。



### 傷病程度別搬送人員



- 問い合わせ・申込先  
 ○消防本部警防課（本町、☎32・5103）  
 ○弘前消防署（本町、☎32・5199）  
 ○藤代分署（浜の町東3丁目、☎34・1317）  
 ○西北分署（小友字神原、☎93・3310）  
 ○東消防署（城東中央5丁目、☎27・1151）  
 ○枳形分署（豊原1丁目、☎33・4311）  
 ○西分署（鳥井野字宮本、☎82・3311）  
 ○目屋分署（西目屋村田代、☎85・3119）



④ AED が到着したら

電源を入れ、パッドを装着して解析。誰も患者に触れていないことを確認し、通電スイッチを押す。



③胸骨圧迫(心臓マッサージ)

肘をまっすぐに伸ばして胸の真ん中を垂直に4～5cm圧迫。1分間に100回のテンポで30回圧迫した後、2回人工呼吸を行う。



②気道確保と呼吸確認、人工呼吸

あごを上げて気道を確保し、呼吸を確認。呼吸がなければ息を2回吹き込む。傷病者の胸や腹部の動きを見て、息の音を聞き、ほおで息を感じ、確認する。



①反応(意識)を確認する

耳元で「大丈夫ですか」と呼びかけながら肩をたたき、反応を確認する。反応がない場合は、周りの人に119番通報やAEDの確保を要請。

身につけよう 応急手当

救急車が到着するまでのわずかな時間

あなたの応急手当が救命の鍵です

9月9日は

# 救急の日

「救急の日」は、救急医療・救急業務に対する国民の正しい理解と認識を深め、救急医療関係者の意識の高揚を図ることを目的に、昭和57年に定められました。また、この日を含む、日（土曜日の1週間（今年は9月7日～13日）を「救急医療週間」とし、全国各地で救急に関するさまざまな行事が行われています。

### 正しい救急車の利用を

弘前地区消防事務組合管内（弘前市・大鰐町・藤崎町・西目屋村・平川市碓ヶ関地域）の、昨年の救急出動件数は6409件、搬送人員は5922人でした。これは、1日平均で17・6件救急出動している計算になり、管内人口の37・4人に1人が救急車を利用したことになります。近年、救急要請が短時間のうちに集中することが多くなり、救急車の現場到着時間が遅れる傾向にあります。事故種別搬送人員を見ると急病が最も多く、全体の5割

以上を占めています。搬送された傷病の程度を見ると重症の人よりも、中等・軽症の人のほうが多いのが現状です。「緊急でない場合」や「いたずら」などで救急車を要請すると、1分1秒を争う、命の危険がある傷病者を待たせてしまうことにもなりかねません。緊急でない場合はほかの交通手段（※）をお願いします。ただし、緊急の判断が困難な場合は、迷わず119番で救急車を要請してください。

弘前地区消防事務組合では、市民の皆さんが自信を持って、AED（自動体外式除細動器）を含めた応急手当ができるよう、講習会を実施しています。

### 応急手当講習会の受講を

※ほかの交通手段：自家用自動車、タクシー、患者等搬送事業者（車両に寝台や車いすを乗せることができる構造と「いざという時に応急手当を行うことができる」資格のある人を乗務させ、弘前消防本部の認定を受けている事業所：市内では十五番タクシーと北星交通の2社）

### 【出張講習】

10人以上のグループを対象とした講習会で、応急手当指導員が出向いて指導します。

詳しくは、最寄りの消防署・分署へ気軽にお問い合わせください。なお、受講申込書は、市のホームページ「申請書ダウンロードコーナー」から入手できます。

### 【定期講習】

個人を対象とした講習会で、毎月第3日曜日（午前9時～正午）に消防本部で実施しています。希望する人は電話で申し込みください。  
 ●9月14日開催のカルチュアロードでも、応急手当の講習を行います。ぜひおいでを。





まちの話題を写真  
で紹介します。

## まちの話題

# 弘前写真館



8月11日

## 市政懇談会が始まりました

今年度の市政懇談会が、8月11日の石川地区を皮切りに千年、藤代、二大、東の5地区で開催されました。初日の石川地区では、相馬市長や市の幹部職員と市民の間で、地区からの要望やさまざまな意見について話し合わせ、特に自由質問では、まちづくりについて活発な声が上がっていました。なお、今年度の懇談会は市内8地区で開催され、今後の日程は、10月2日＝朝陽、3日＝三大、7日＝桔梗野となっています。

8月18日・21日・22日

## 赤ちゃんとふれあおう

弘前市保健センターで、乳幼児に対する理解を深め、生命の尊さを学んでもらおうと、小学校5年生～高校生を対象に、乳幼児とのふれあい体験が行われました。初日の18日は小学校5・6年生の児童5人が参加。はじめは緊張ぎみだった児童たちも段々と慣れ、最後は一緒にブロック遊びなどを楽しみました。

和徳小学校6年の山谷美桜子さんは「小さい子はかわいいので大好き。機会があればまた参加したい」と笑顔をみせていました。



8月19日

## 子どもチャレンジ教室

弘前市総合学習センターで8月19日、世代間交流をテーマにした「夏休み子どもチャレンジ教室」が開催され、市内の小学校3～6年生18人と、東部公民館・寿大学の16人が参加しました。

午前中は、みんなでリンゴを使った料理作りに挑戦し、完成後はおいしそうに試食。午後はニュースポーツ「スカイクロス」を、寿大学の皆さんに指導してもらいながら楽しく交流を深めました。



ライトアップしたもみじ山

中野もみじ山（黒石市南中野）の夜間ライトアップが、今年も行われます。中野もみじ山は、弘前藩主津軽寧親（やすちか）が、1802年に京都から100種以上のカエデを取り寄せて移植して以来、もみじの名所として有名になりました。京都のもみじの名所嵐山になぞらえて、小嵐山とも呼ばれてい

中野もみじ山ライトアップ  
黒石市

津軽  
広域  
連合  
だより  
津軽の  
話題満載

第16回稲刈り体験ツアー  
田舎館村

ます。また山中には、中野神社や溪流・滝もあり、それらの眺めを楽しめることから、現在も秋になると多くの観光客が訪れています。夜間のライトアップでは、赤や黄色のもみじが闇にはつきりと浮かび上がり、太陽の下とは違った美しさが現れます。10月18日（土）からは、日中に臨時観光案内所を設置して観光案内をしますのので、ぜひお越しください。▽とき 10月11日（土）11月5日（水）の夕暮れ時午後9時▽問い合わせ先 黒石市商工観光課（☎52・2111）

室から眺めることができる七福神「恵比寿様」と「大黒様」は、見るものに驚きを与えています。10月5日には「第16回稲刈り体験ツアー」を開催します。6月1日に植えた田んぼアートの稲を鎌で刈り取ったり、束ねた稲を棒に掛けたりという、昔ながらの農作業体験ができます。皆さんも田んぼアートを刈り取って、家族・友人たちと一緒に収穫の喜びを満喫しませんか。▽とき 10月5日（日）午前8時半受け付け▽ところ 田舎館村役場（田舎館村田舎館）東側水田▽申込締め切り日 9月22日（月）▽問い合わせ先 田舎館村産業課（☎58・2111）



田んぼアート

市町村イベントカレンダー

	と き	イベント名	内 容	問い合わせ先
9月	13日・14日	黒石こみせまつり	「日本の道百選」「重要伝統的建造物群保存地区」などに選定された「こみせ」を舞台に、さまざまなイベントを開催	同実行委員会（黒石商工会議所内、☎52・4316）
	13日～15日	猿賀神社十五夜大祭	宵宮、県下獅子踊大会、大幟旗奉納などが行われ、多くの参拝者でにぎわいます	猿賀神社（☎57・2016）
	21日	弘前りんごPRソング振り付けコンテスト	弘前りんごPRソング「トコ・ドッコイ弘前りんご」の振り付けコンテスト	弘前市りんご農産課（☎82・1636）
	21日	暗門祭	暗門神社で行われてきた伝統の神事に、さまざまなアトラクションが加わった一大イベント	西目屋村商工会（☎85・2828）
10月	12日	りんごの里板柳まるかじりウォーク2008	りんごの里のウォーキング大会。6、12、25 kmの3コース！りんごもぎとり体験もできます	板柳町生涯学習課（☎72・1800）
	12日・13日	弘前スポレク祭	子どもからお年寄りまで楽しめるさまざまなスポーツやゲームなど	弘前市保健体育課（☎82・1643）
	17日～19日	津軽の食と産業まつり	津軽の「食」と「産業」をテーマに地元生産品などを紹介。野外テント村や催しも多数	同運営協議会事務局（弘前商工会議所内、☎33・4111）
	24日～11月9日	弘前城菊と紅葉まつり	菊人形ゾーンは、NHK大河ドラマで人気の「篤姫」をテーマに演出。見応え十分	弘前市立観光館（☎37・5501）
11月	2日・3日	ふじさきいきいきまつり	今年はジャンボおにぎり・ロールケーキを作ります。そのほか、焼肉ガーデン・出店・催しも多数	藤崎町秋まつり実行委員会（藤崎町企画課内、☎75・3111）
	上旬（予定）	りんごと米の収穫祭	りんご皮むき大会や農産物加工品販売など	弘前市りんご農産課（☎82・1636）
	10日・11日	収穫感謝祭&シクラメン市	約1万鉢のシクラメンを展示販売！そのほか、たくさんの方のイベントがめじろ押し	田舎館村産業課（☎58・2111）
	15日・16日	黒石りんごまつり	りんごを中心としたまちづくりを推進するために、りんごの即売会や市内商業者による産業展を開催	同実行委員会（黒石市商工観光課内、☎52・2111）
	下旬	ふじフェスタ2008文化祭	りんごや花きの競り市のほか、さまざまな出店や芸能発表会、展示品などが楽しめます	藤崎町秋まつり実行委員会（藤崎町企画課内、☎75・3111）

津軽広域連合は、弘前市・黒石市・平川市・藤崎町・板柳町・大鰐町・田舎館村・西目屋村の8市町村により、介護認定及び障害程度区分判定審査・各種ソフト事業などのさまざまな事務事業を共同で実施する特別地方公共団体です。



# 市職員を募集します

## 初級一般行政・診療情報管理士

▽資 格 日本国籍を有し、初級一般行政は昭和62年4月2日～平成3年4月1日に生まれた人、診療情報管理士は当該資格を有する人、または平成21年5月までに資格取得見込みの人で、昭和39年4月2日以降に生まれた人

▽採用予定 初級一般行政＝4人／診療情報管理士＝1人

▽第1次試験 9月28日(日)

▽試験場所 県立弘前工業高等学校(馬屋町)

▽試験科目 適性検査、教養試験、作文試験

▽第1次試験合格発表予定日 10月28日(火)

※第2次試験の詳細は、第1次試験合格者に直接通知します。

▽受験手続き 人事課(市役所3階、窓口302)で交付する受験申込書に必要事項を記入し、9月10日(必着)までに同課へ提出してください。受付時間は、土・日曜日を除く午前8時半～午後5時15分です。郵送の場合も9月10日までに到着したものに限り受け付けます。

▽問い合わせ先 人事課職員係(〒036・8551、上白銀町1の1、☎内線283)

※募集要項は、市のホームページにも掲載しています。

## 住宅・土地統計調査

10月1日現在で住宅・土地統計調査が行われます。この調査は住宅・土地に関する最も基本的な調査で、対象となる世帯には、県知事が任命した調査員が訪問します。

調査に先立ち、9月上旬に、調査員が担当の調査区を巡回し、調査範囲や調査対象を確認させていただき、ご協力をお願いいたします。

▽問い合わせ先 市民生活課統計係(☎内線268)

## 再就職準備セミナー

就職を希望し、就職に向けて準備をしている人を対象にセミナーを開催します。

▽と き 9月18日(木)  
午前9時半～午後0時半

▽内 容 皮から作るもちもち水ギョーザ、ふるふるのマーボ豆腐ほか

▽定 員 20人(先着順)

▽材料費 1000円

※9月20日までに持参を。

▽持ち物 筆記用具、エプロン、三角きん

▽申込先 9月5日から、サンライフ弘前(☎27・2811)へ。

▽と き 9月20日・21日  
午前10時～午後4時

▽内 容 ①講演「働く女性に必要なかんたん法律(就職活動から年金受給)」②企業との交流会「今介護の現場では!介護職に望まれるもの」

▽定 員 50人

▽受講料 無料

※希望により無料で未就学児の託児をします。

▽問い合わせ・申込先 9月16日までに電話かファクスで、21世紀職業財団青森事務所(☎青森017・776・2028、ファクス017・776・2025)か青森市男女共同参画プラザ(☎青森017・776・8800、ファクス017・776・8828)へ。

## 弘前学院大学

### 開放講義(後期)

弘前学院大学が、開かれた大学づくりの一環として実施します。皆さんも、通常の大学の講義を学生と一緒に受講してみませんか。

▽期 間 9月22日～平成21年2月3日

▽科 目 歴史と社会B、科学と現代B、文学概論B、英会話Ⅲなど(予定)

▽資料代 2500円(一部の科目で例外あり)

▽問い合わせ・申込先 9月1日～16日に、弘前学院大学学務課(総町、☎34・5211)へ。

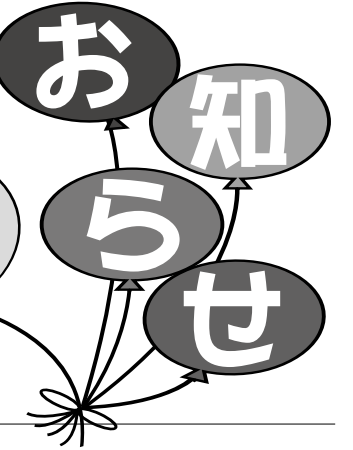
## 地域キャンパス講座

あおもり県民カレッジの認定講座です。

▽テーマ 「津軽の誇り」

▽日程と内容

○10月1日(水) Ⅱ講義・実習「大人も楽しめる科学」身近な材料で楽しむ科学マジック



## 催し

### 駅前市民ホール ほっとコンサート

9月のゲストは、うらら会です。

▽と き 9月14日(日)  
午後2時開演

▽ところ 駅前市民ホール(駅前町、ジョッパル4階)

▽曲 目 りんご追分、小さい秋みつけた、オー・シャンゼリゼほか

▽入場料 無料

※駐車場4時間無料。

▽問い合わせ先 駅前市民ホール(☎34・1112)

### 第3回ひろさき ウォークラリー大会

▽と き 9月28日(日)  
午前9時～

▽ところ 弘前公園レクリエーション広場

▽内 容 3～5人のチームによるウォークラリー大会

▽対 象 市民(小学生以下は保護者同伴で)

※なるべく3～5人のチームで申し込みを。3人に満たない場合は、当日参加もできます。

### 動物ふれあい フェスティバル

▽と き 9月20日・21日  
午前10時～午後4時

▽ところ 青森県動物愛護センター(青森市宮田字玉水)

▽内 容 犬や猫、羊、ヤギ、ウサギなど動物との触れ合い、乗馬体験、動物パレード、獣医さんなりきり体験、盲導犬・警察犬のデモンストレーション、犬のしつけ方教室など

▽入場料 無料

▽問い合わせ先 青森県動物愛護センター(☎青森017・726・6100)

### つがる農産物加工 センター公開デー

つがる農産物加工センターの研究成果などについて広く地域住民に理解してもらうた

め、「津軽のおいしい!新発見」を見て、ふれて、食べてみよう」をテーマに、センターを一般公開します。気軽に覗き込んでください。

▽と き 9月11日(木)  
午前9時～午後4時

▽ところ つがる農産物加工センター(平川市光城3丁目)

▽内 容 ①施設の公開、研究成果の展示 ②紫黒米シフォンケーキなどの試食 ③米粉ピザ作り体験 ④おこげ(ごはんせんべい)の加工実演 ⑤加工センターなどで開発した農産加工品の展示 ⑥農産加工に関する相談

▽問い合わせ先 つがる農産物加工センター(☎44・8800)

### 「成年後見制度・ 権利擁護」講演会

成年後見制度を考える会「シンフォニー」では、公益信託青森県ボランティア基金の助成で、講演会を開催します。

▽と き 9月23日(火)  
午後1時～3時

▽ところ 弘前文化センター(下白銀町)1階会議室

▽講師 高柳和江さん(医学博士)

▽受講料 無料

### 津軽三味線こども教室

伝統の津軽三味線を弾いてみませんか。

▽と き 9月13日・27日、10月4日・11日・18日、11月1日・8日・15日・22日、12月6日・13日・20日、午前10時～11時(全12回)

▽ところ 西交流センター(城西4丁目)

▽定 員 小・中学生15人(先着順)

▽受講料 無料

※津軽三味線・付属品一式は無料で貸し出します。

▽問い合わせ・申込先 津軽三味線教室工藤まんじ(☎34・6512)

### サンライフ弘前の教室

【料理教室】

▽と き 9月25日(木)  
午前10時～正午

▽ところ サンライフ弘前(豊田1丁目)

ク」：講師・工藤貴正さん(県立五所川原農林高等学校教諭)

○10月6日(月) Ⅱ講義「郷土の作家・葛西善蔵」没後80年を迎えて」：講師・館田勝弘さん(県郷土作家研究会代表理事)

○10月15日(水) Ⅱ発表「津軽の昔話と北彰介」語り継がれてきた津軽の昔話」：発表者・千葉涼子さん(中南学会会員)

○10月27日(月) Ⅱ講義「丑の城物語」劇作家の世界から観る」：講師・畑澤聖悟さん(県立弘前中央高等学校教諭、劇作家・放送作家)

※時間はいずれも午後1時半～3時半。

▽ところ 弘前文化センター(下白銀町)中会議室

▽定 員 各回50人程度(先着順)

▽受講料 無料(ただし、10月1日の講座のみ材料費400円が必要。当日持参を)

▽申込先 9月22日までに、電話かファクス(氏名・ふりがな・住所・電話番号・参加希望日を記入)で、中南教育事務所あおもり県民カレッジ「地域キャンパス講座」係(☎32・1131、内線247、ファクス36・6584)へ。





- 弘前市役所 ☎35・1111
- 岩木庁舎 ☎82・3111
- 相馬庁舎 ☎84・2111

## 幼稚園フェスタ2008 inカルチュアロード

弘前幼稚園協会では、幼稚園教育を多くの皆さんに理解してもらうことを目的に、「作って遊ぼうコーナー」「ゲームコーナー」などを企画しています。優しい笑顔の先生たちが待っています。みんなでおいでください。

※幼稚園マップ(市内12園)を差し上げます。

▽とき 9月14日(日)

午前10時～午後3時

▽ところ 土手町歩行者天国内(紀伊國屋書店前)

▽問い合わせ先 弘前幼稚園協会事務局(弘前大谷幼稚園、☎32・3309)

## 市民体育館の体操教室

【親子体操教室】

▽とき 9月9日・16日、10月7日・14日、午後3時～4時

▽対象 3歳児とその親20組

【小学生体操教室】

▽とき 9月9日・16日、10月7日・14日、午後4時～5時

▽対象 小学校1・2年生30人

【幼児体操教室】

▽とき 9月12日・26日、10月3日・10日、午後3時～4時

▽対象 4・5歳の幼児30人

【共通事項】

▽ところ 市民体育館(五十石町)

▽内容 マット運動を主にした体力づくり

▽参加料 無料(スポーツ安全保険に加入を)

▽申込先 9月1日から、市民体育館(☎36・2515)へ。

## ユニカール教室

ユニカールは室内で行うカールリングです。運動の苦手な

人でも簡単にでき、ゲームが楽しめます。

▽とき 9月18日～10月16日の毎週木曜日、午後6時半～8時半

▽ところ 岩木B&G海洋センター(兼平字猿沢)

▽内容 基本技術(投球方法など)、ゲームの進め方(作戦など)

▽対象 初心者の方女性15人

▽参加料 無料(スポーツ安全保険に加入を)

▽持ち物 運動できる服装、室内専用シューズ、汗ふきタオル

▽申込先 岩木B&G海洋センター(☎82・5700)

## くらしの消費者講座

今回は「住まいにまつわる税金」をテーマに、税理士が贈与税、相続税、譲渡所得にかかわる税金などについて分かりやすく解説します。あなたも参加してみませんか。

▽とき 9月19日(金) 午後2時～4時

▽ところ 弘前文化センター(下白銀町)1階会議室

▽講師 泉谷博之さん(青森県金融広報アドバイザー、税理士)

## 河西体育センターの スポーツ教室

【高齢者のための水中ウォーキング教室】

▽とき 9月25日～10月23日の毎週木曜日、午前10時～11時

▽内容 水中ウォーキングの基本、ストレッチ、筋力トレーニング

▽対象 おおむね60歳以上の市民15人

【ブルで体力づくり教室】

▽とき 9月29日～11月17日の毎週木曜日、午後1時半～2時半

▽内容 水中でのリズム体操、ストレッチ、筋力トレーニング

▽対象 市民20人

【バウンドテニス体験教室】

▽とき 10月1日～11月12日の毎週水曜日、午前10時～正午

▽内容 バウンドテニスの基本からダブルスのゲームまで

▽対象 市民10人

【共通事項】

▽ところ 河西体育センター(石渡1丁目)

▽参加料 無料(スポーツ安全保険に加入を)

▽申込方法 往復はがきに住所・氏名・生年月日・電話番号・希望する教室名を1つ記入し、9月12日(必着)までに河西体育センター(〒036・8316、石渡1丁目19の1)へ。

※はがき1枚で1人までとし、応募多数の場合は抽選で決定します。

▽問い合わせ先 河西体育センター(☎38・3200)

## 初心者・中級者 バドミントン教室

▽とき 10月4日～11月29日の毎週土曜日、午前9時半～11時半

▽ところ 弘前B&G海洋センター(八幡町1丁目)

▽対象 初心者または中級者の一般女性125人

▽参加料 1回200円(シヤトル代として)

※スポーツ安全保険に加入を。

▽持ち物 シューズ、タオルなど(ラケットは貸し出しし

## 排水設備工事 責任技術者試験

日本下水道協会青森県支部では、適正な排水設備工事を行うため、資格試験を実施します。

▽とき 11月5日(水) 午後2時～

▽ところ 市立観光館(下白銀町)2階研修室

▽受験料 8000円(振り込み手数料を除く)

▽申込先 9月2日～17日に、下水道総務課(市役所5階、☎内線434)へ。

※申込書は、9月2日から同課で配布します。

ます) 問い合わせ・申込先 弘前B&G海洋センター(佐藤さん、☎33・4545)

## 玉掛け・ガス溶接

### 技能講習

▽とき 玉掛け10月7日～9日/ガス溶接10月17日・18日

▽ところ 学科1サンライフ弘前(豊田1丁目)／実技：玉掛け1日本通運弘前ターミナル(新里字中平岡)、ガス溶接1新栄工業(神田1丁目)

▽対象 ①申請時に求職中で、雇用保険を受給している40歳以上の人(雇用保険の受給期間を終えてなお求職中の人を含む) ②出稼労働者手帳を所持している18歳以上の

人

▽定員 各5人

▽受講料 玉掛け1万円/ガス溶接4000円 ※別途テキスト代1700円が必要。

▽申込受付 玉掛け9月8日～16日/ガス溶接9月17日～26日

※印鑑、写真(縦30×横22)1枚、雇用保険受給者証か出稼労働者手帳(有効期限内のもの)、自動車運転免許証の持参を。なお、代理人による申し込みはできません。

▽問い合わせ・申込先 商工労政課労政係(市役所6階、☎内線254)

平成20年度青森県

武道館の武道教室

【柔道教室】

▽とき 毎週水・金曜日の午後6時半～8時半、毎週土曜日の午後2時～4時

▽対象 市民、市内に通勤・通学する人

▽参加料 無料

▽問い合わせ・申込先 市民生活センター(☎34・3179)

▽対象 中学生以下

【空手教室】

▽とき 毎週月・木曜日、午後7時～9時

▽対象 小・中学生

【少林寺拳法教室】

▽とき 毎週水・土曜日、午後6時～9時

▽対象 小学生以上

【剣道教室】

▽とき 毎週土曜日、午後4時～7時

▽対象 小学生以上

【相撲教室】

▽とき 毎週土曜日、午前10時半～午後0時半

▽対象 小・中学生

【共通事項】

▽ところ 青森県武道館(豊田2丁目、運動公園内)

▽参加料 月額500円(相撲教室は無料)

※スポーツ安全保険に加入を。

▽問い合わせ・申込先 青森県武道館(☎26・2200、ホームページ <http://www.aomorikenbudokan.com/>)



## その他

### 全国一斉「成年後見」 無料相談会

高齢者をねらった悪質商法が依然としてなくなりません。成年後見制度を活用すれば、自身や身内が被害に遭う前に対策をとることができることもあります。

老後の財産管理や自身亡き後の相続など、元気なうちにできることや、既に身内の判断能力が低下している場合の法的な手続きなどについて、専門家が電話で相談に応じます。秘密は厳守しますので、気軽にお電話ください。

▽とき 9月15日(月)

午前10時～午後4時

▽特設電話番号 ☎青森017・722・3081(当日のみ)

※当日は青森県司法書士会館(青森市長島3丁目、☎青森017・776・8398)で無料面接相談も開催します。希望者は直接会場へ。

## プラネタリウム



弘前文化センター

### 【一般投影】

★テーマ 秋の夜長の星ものがたり

★とき 平日＝午後1時半、午後3時/日曜日、祝日＝午前10時半、午後1時半、午後3時(各45分間投影) ※土曜日は“くつろぎプラネ”と“みんなで星空散歩”を投影。

★休み 1日・2日・9日・16日・24日・30日

### 【くつろぎプラネ】

★テーマ 秋の星座

★とき 毎週土曜日の午後1時半と午後3時(各45分間投影)

★観覧料(一般投影・くつろぎプラネ共通)

一般＝240円

高校生＝120円

※60歳以上の市民、市内の小・中学生や障害者、外国人留学生は無料。

### 【みんなで星空散歩】

★テーマ 秋の黄道星座

★とき 毎週土曜日、午前10時半～11時

★観覧料 無料

★問い合わせ先 中央公民館(☎33・6561)





## 9月の催し 緑の相談所

### 【展示会】

◎シダ展 5日～10日

◎きのこ展 20日・21日

### 【講習会など】

◎きのこの話 20日、午後1時半～3時半

◎訪問相談 6日・23日

※樹木医による庭木の出張診断です。電話で申し込みを。

### 【弘前城植物園

…今月見られる花】

ハギ、フランクリンノキ、シュウメイギク、シュウカイドウなど

◎休館日 1日・8日・16日・22日・29日

◎問い合わせ先 緑の相談所 (☎ 33・8737)

- 弘前市役所 ☎ 35・1111
- 岩木庁舎 ☎ 82・3111
- 相馬庁舎 ☎ 84・2111

## 休日・夜間納税 相談日のご利用を



収納課では、平日の日に納税相談ができない人のために、「休日・夜間納税相談日」を設けています。

納付できない事情がある人は、未納のままにせず相談においでください。また、この日は電話での相談や市税などの納付もできます。

▽夜間納税相談 9月22日・24日～26日の午後5時15分～7時半

▽休日納税相談 9月28日(日)の午前9時～午後4時

※毎月第4日曜日は納税相談日です。

▽問い合わせ・受付場所  
収納課(市役所2階、窓口205、☎内線236・391・403/夜間・休日：☎32・1085、32・1096、35・1269)

## 平成21年度産業振興 プロジェクト支援事業

むつ小川原地域・産業振興財団では、地域団体などが実施する地域の活性化や産業の育成振興のための調査研究プロジェクト活動などの事業に対して資金を助成します。

▽対象 県内の産業団体、地域団体

▽助成金 事業費の5分の4以内

▽募集期間 9月1日～10月31日(必着)

▽問い合わせ先 むつ小川原地域・産業振興財団(☎青森017・773・6222)

## 土砂災害防止法に基 づく現地調査を実施

土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律(土砂災害防止法)が平成13年4月1日に施行され、これに基づく現地調査が市内で順次行われます。

土砂災害の発生が想定される地域の土地利用や地形地質の状況を調査するため、調査員が私有地に立ち入ることがありますので、ご協力をお願いします。

## 公売のお知らせ

公売とは、市税などの滞納処分により差し押さえた財産を売却し、その代金を滞納市税などに充てるものです。

【電話加入権公売】

▽入札期日 9月30日(火) 午前10時～10時15分

▽ところ 収納課(市役所2階)

【インターネット公売】

ヤフーが運営するインターネットオークションを利用して、差し押さえた財産などを10月に公売します。

入札に参加するためには、10月2日～16日に「YAHOO!サイト(弘前市インターネット公売)」からの参加申し込みが必要です。

インターネット公売についてのガイドラインは市のホームページに掲載していますので、ご覧ください。

【不動産公売】

差し押さえた土地や建物などの公売を11月に予定しています。入札期日など詳細については、決まり次第お知らせします。

▽問い合わせ先 収納課整理係(市役所2階、窓口204、☎内線237・394)

▽現地調査時期 8月下旬～12月下旬

▽調査作業機関 キタコン、みちのく計画、砂防エンジン、アリンゲ

▽問い合わせ先(実施機関) 青森県中南部地域県民局地域整備部河川砂防施設課(☎32・1131、内線212・280)

※調査員は、県の発行する身分証明書を携帯していますので、不審に思った場合には、提示を求めてください。

## 国保の被保険者証が 新しくなります

国民健康保険被保険者証が10月1日から更新されます。

新しい被保険者証はカード型になり、一般・退職共に「水色」です。9月下旬に個人ごとに発送しますが、8月末現在で作成していますので、手元に届いたら次の内容を確認してください。

①国保喪失の手続きをしていない人Ⅱ被保険者証を持参して喪失の手続きをしてください。

②既に国保喪失の手続きをしている人Ⅱ被保険者証を返還または廃棄してください。

③被保険者証の内容に変更または誤りのある人Ⅱ被保険者証を持参し、訂正の手続きをしてください。

④市内で転居した人Ⅱ被保険者証の訂正のほか、郵便局に

のご活用ください。

なお、自分で駆除できない場合は、造園・害虫処理の専門業者に相談してください。

▽問い合わせ先 環境保全課(☎内線373)

## 弘前学院聖愛中学校 生徒募集

▽募集人員 60人(推薦入試・一般入試合わせて)

▽資格 平成21年3月に小学校卒業見込みの児童

▽願書受付 〇推薦入試 12月2日～11日(日曜日を除く)

〇一般入試(第1回) 12月2日～11日(日曜日を除く)

〇一般入試(第2回) 平成21年1月29日～2月5日(日曜日を除く)

※時間はいずれも平日は午前

## 「環境まんが」 作品募集中

まんがを通じて、青森県の豊かな自然や地球の環境について考えてみませんか。ユーモアあふれる愉快な作品(まんが)をお寄せください。

▽テーマ 「雪」

▽内容 1コマ(横18センチ×縦18センチ)か4コマ(横10センチ×縦30センチ)のいずれかで、どちらもB4版の用紙を使用すること

▽対象 県内在住でアマチュアの人

▽部門 一般部門(高校生以上)、ジュニア部門(中学生以下)

▽申込方法 作品の裏に①応募部門 ②タイトル ③住所 ④氏名 ⑤年齢 ⑥学校名・

## アメリカシロヒトリの 駆除にご協力を

ガの一種のアメリカシロヒトリが再発生する時期になりました。樹木の葉が透けていたら要注意です。

アメリカシロヒトリは、5

学年 ⑦電話番号を記入し、申し込みください。

▽申込締切 9月30日(当日消印有効)

▽問い合わせ・応募先 NPO法人青森編集会議「まんがコンクール」係(〒038・0001、青森市新田1丁目11の5、☎青森017・782・1261) ※詳細はホームページ(<http://aomori-ec.jp/>)をご覧ください。

## 平成21年度県立弘前高等 技術専門学校学生募集

県立弘前高等技術専門学校では、次のとおり学生を募集します。

▽募集する科と定員 自動車システム工学科・建築システム工学科Ⅱ各20人

▽訓練期間 平成21年4月～23年3月(2年間)

▽応募資格 高卒者(平成21年3月卒業見込みを含む)または高卒以上の学力を有する人

▽願書受付期間 10月1日～31日

▽試験日 11月11日

▽試験科目 数学、面接 〇問い合わせ先 県立弘前高等技術専門学校(緑ヶ丘1丁目、☎32・6805)



## 平成 20 年度 狂犬病予防注射・犬の登録日程表「秋」

次の日程で狂犬病予防注射（集合注射）を実施します。

今年、まだ予防注射を済ませていない場合はこの機会にどうぞ。飼い犬の新規登録もできます。

▽料 金（1頭につき） 注射＝3,000円／登録＝3,000円

▽問い合わせ先 健康推進課（野田2丁目、弘前市保健センター内、☎37・3750）／岩木総合支所民生課（☎82・1629）／相馬総合支所民生課（☎84・2111、内線832）

月 日	実 施 場 所	時 間
9月8日 (月)	上弥生集会所前	10:00～10:20
	高岡担い手センター前	10:30～10:50
	健康増進センター（葛原）前	11:00～11:20
	新岡公民館前	11:30～11:50
	一町田多目的集会所前	13:10～13:30
	真土多目的集会所前	13:40～14:00
	駒越会館前	14:10～14:30
	熊嶋多目的集会所前	14:40～15:00
	常盤野小中学校前	10:00～10:20
	百沢担い手センター前	10:30～10:50
	宮地研修館前	11:00～11:20
	五代多目的集会所前	11:30～11:50
	鼻和多目的集会所前	13:10～13:30
	岩木庁舎車庫前	13:40～14:00
	兼平公民館前	14:10～14:30
	鳥井野多目的集会所前	14:40～15:00
9月9日 (火)	裾野 農村環境改善センター前	10:30～11:30
	つがる弘前農協旧北支店前（元鬼沢支店）	11:50～12:40
	独狐農業研修会館前	14:00～15:00
	相馬ふれあい館前	10:30～11:15
9月10日 (水)	相馬庁舎利雪創造センター前	11:30～12:15
	東城北2丁目 神明宮前	13:30～15:00
	笹館町会集会所前	10:30～11:30
	市役所新和出張所前	11:50～12:40
	つがる弘前農協旧三世寺支店前	14:00～15:00
9月11日 (木)	宮館児童館前	10:00～11:00
	船沢公民館前（市役所船沢出張所前）	11:20～12:20
	蒔苗町民会館前	13:40～15:00
	つがる弘前農協旧東目屋支店前	10:00～11:00
9月12日 (金)	亀甲町広場	11:30～12:20
	弘前市保健センター前	13:40～15:00
	つがる弘前農協薬師堂支店前	10:00～11:00
	市役所石川出張所前	11:20～12:20
	大沢消防屯所前	13:40～15:00
9月12日 (金)	金属町体育センター前	10:00～11:00
	大開1丁目 坂岡商店前	11:20～12:20
	桜ヶ丘中央集会所前	13:40～15:00
	つがる弘前農協和徳支店前	10:00～11:00
9月12日 (金)	堅田集会所前	11:20～12:20
	さくら団地町会集会所前	13:40～15:00

月 日	実 施 場 所	時 間
9月16日 (火)	土堂集会所前	10:00～11:00
	菫中公民館前	11:20～12:20
	栄町町民会館前	13:40～15:00
9月17日 (水)	福村農業研修会館前	10:00～11:00
	弘前市総合学習センター駐車場	11:20～12:20
	東和徳町 三上牛乳店前	13:40～15:00
	藤代町会集会所前	10:00～11:00
9月18日 (木)	西交流センター前	11:20～12:20
	市民体育館駐車場	13:40～15:00
	門外 熊野宮前	10:00～11:00
	つがる弘前農協旧堀越支店前	11:20～12:20
9月19日 (金)	取上3丁目 貴船神社前	13:40～15:00
	茂森新町公民館前	10:00～11:00
	喫茶ミニパブキャット駐車場	11:20～12:20
	桔梗野会館前	13:40～15:00
9月20日 (土)	千年公民館前	10:00～11:00
	安原第一児童公園前	11:20～12:20
	川先3丁目 種盛不動産前	13:40～15:00
	向外瀬集会所前	10:00～11:00
9月21日 (日)	宮園団地集会所前	11:20～12:20
	宮園第二団地集会所前（宮園公園向）	13:40～15:00
	松原集会所前	10:00～11:00
	南富田町体育センター前	11:20～12:20
9月22日 (月)	南大町2丁目 青葉アパート青葉会館前	13:40～15:00
	原ヶ平5丁目 小林電設株前	10:00～11:00
	城南1丁目 城南団地集会所前	11:20～12:20
	寒沢浴場駐車場	13:40～15:00
9月23日 (火)	城東5丁目 天理教弘前分教会前	10:00～11:00
	東消防署通り 津軽平川土地改良区前	11:20～12:20
	城東中央1丁目 城東食糧前	13:40～15:00

たいせつな  
家族に  
予防注射を



- 弘前市役所 ☎35・1111
- 岩木庁舎 ☎82・3111
- 相馬庁舎 ☎84・2111

### 子どもの人権110番

青森地方法務局弘前支局  
及び弘前人権擁護委員協議  
会では、「子どもの人権1  
10番」電話相談を実施し  
ます。秘密は厳守されま  
すので、ご利用ください。  
▽とき 9月13日（土）  
午前10時～午後7時  
▽相談の電話番号  
☎26・1150  
▽相談内容 子どもに関す  
る人権問題・悩み事・心配  
事など  
▽相談員 人権擁護委員  
（子どもの人権専門委員）  
▽問い合わせ先 青森地方  
法務局弘前支局総務課（☎  
26・1150）

### 弘前霊園使用者募集

弘前霊園（小沢字井沢、墓  
地公園内）の、西5区B区画  
について、分譲抽選会の申し  
込みを受け付けています。  
申込期限は9月10日までと  
なっていますので、お早めに  
申し込みください。  
詳しくは広報ひろさき8月  
1日号・15日号をご覧ください。  
▽問い合わせ先 環境保全課  
環境保全係（☎内線215）

### 自衛官募集

【看護学生】  
▽資格 高校を卒業または  
今年度卒業見込みの24歳未満  
の人  
▽試験日 10月25日（1次）  
▽試験場所 千年交流センタ  
ー（原ヶ平5丁目）  
【陸上自衛官（看護）】  
▽資格 看護師の免許を有  
し、保健師または助産師免許  
を有する人  
▽試験日 11月23日  
▽試験場所 仙台駐屯地（仙  
台市宮城野区）  
【防衛大学校】  
▽資格 高校を卒業または  
今年度卒業見込みの21歳未満

の人  
▽試験日 11月15日・16日（1  
次）  
▽試験場所 青森駐屯地（青  
森市浪館字近野）  
【防衛医科大学校】  
▽資格 高校を卒業または  
今年度卒業見込みの21歳未満  
の人  
▽試験日 11月1日・2日（1  
次）  
▽試験場所 青森第二合同庁  
舎（青森市長島1丁目）  
（共通事項）  
▽受付期間 9月8日～30日  
▽問い合わせ先 自衛隊弘前  
地域事務所（城東中央3丁目、  
☎27・3871）

### 岩木・相馬地区 街路測量調査

市では、土地の固定資産に  
対する適正な課税を行うた  
め、岩木・相馬地区の街路測  
量調査を実施します。  
市で委託した調査員が各地  
区の道路幅員等を測量しま  
すので、ご協力をお願いしま  
す。  
▽調査期間 9月中旬～10月  
下旬を予定  
▽調査地域 岩木地区、相馬  
地区  
▽問い合わせ先 資産税課土  
地係（☎内線261）

## 都市計画法と開発許可制度

【問い合わせ先】都市計画課開発指導係  
（市役所5階、☎内線445）

多くの人が住み、働き、学び、憩う都市の健全な発  
展と秩序ある整備を図るため、市では都市計画区域を  
次のように区分しています。

●市街化区域＝既に市街地を形成している区域や計画的に市街化を促進する区域

●市街化調整区域＝市街化を抑制すべきとして建物の建築を規制する区域

【開発行為の規制】

市街化区域と市街化調整区域の区分を確かなものと  
するため、開発許可制度が定められています。

この開発許可制度は、建物を建築する目的で土地の  
区画形質を変更する場合（「開発行為」といい、農地

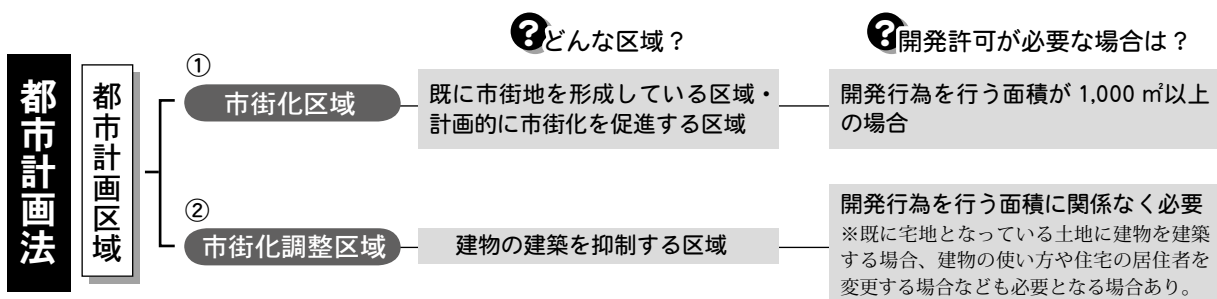
に住宅を建築する場合などがこれに当たる）などに適  
用され、次の区分により許可が必要となります。

①市街化区域＝面積が1,000㎡以上の開発行為

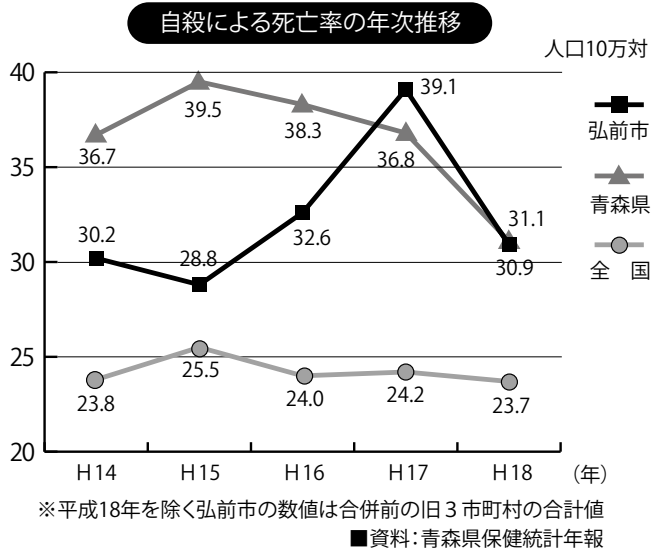
②市街化調整区域＝すべての開発行為

また、市街化調整区域は建物の建築を抑制する区域  
としていることから、既に宅地となっている土地に建  
物を建築したり、建物の使い方や住宅の居住者を変更  
するときなども、許可が必要となる場合があります。

許可を受けずに開発行為を行ったり建物の使い方  
や居住者を変更したときは、是正指導の対象となるほ  
か、悪質なときは、罰則の規定が適用される場合もあ  
ります。







このため市では、「健康ひろさき21」の重点的取り組みの中に「自殺による死亡を減らそう」を挙げ、働き盛りの人と高齢者への自殺防止対策を重点的に推進することになりました。

心の悩みや病気などについて保健師が相談に応じていますので、一人で抱え込まず、信頼できる人や専門家へ相談しま

- 次のようなサインを数多く認める場合は、自殺の危険が迫っています。
- ①うつ病の症状に気をつけよう（気分が沈む・自分を責める・仕事の能率が落ちる・決断できない・不眠が続く）
  - ②原因不明の身体の不調が長引く
  - ③酒を飲む量が増える
  - ④安全や健康が保てない

## 自殺のサイン

## こころの健康相談

弘前市保健センターでは、本人や家族の心の悩みについて、保健師が面接して相談に応じています。相談内容は秘密厳守で応じています。希望する人は事前に電話で申し込みください。なお、相談は無料です。

▽9月・10月の相談日 9月＝2日・16日／10月＝7日・21日  
※時間はいずれも午前9時～午後3時半。  
▽ところ 弘前市保健センター（野田2丁目）  
▽予約受付時間 午前8時半～午後5時（土・日曜日、祝日を除く）  
▽問い合わせ・予約先 弘前市保健センター（☎37・3750）

- ⑤仕事の負担が急に増える、大きな失敗をする、職を失う
- ⑥職場や家庭でサポートが得られない
- ⑦本人にとって価値あるもの（職・地位・家族・財産など）を失う
- ⑧重症の身体の病気にかかる
- ⑨自殺を口にする
- ⑩自殺未遂に及ぶ（厚生労働省より）

▽弘前保健所（精神保健福祉相談、☎33・8521）  
▽青森県立精神保健福祉センター（こころの電話、☎青森017・787・3957／3958）  
▽NPO法人あおもりのちの電話（☎33・7830）

## そのほかの「心の悩み相談」

## 自殺による死亡を減らすために

WHO（世界保健機構）では、世界的な自殺予防対策の啓発を目的として、毎年9月10日を「世界自殺予防デー」としています。また、国では平成18年10月に施行された「自殺対策基本法」に基づき、平成

19年6月に策定された「自殺総合対策大綱」の中で、9月10日から16日までを「自殺予防週間」としています。

弘前市の自殺死亡率は、平成14年の30・2から増加傾向にあり、平成18年は30・9とやや減少したものの、全国より7・2高くなっています。年齢別にみると自殺者は40～50代の割合が一番多く、次いで60～70代となっています。

# 9月10日～16日

# 自殺予防週間

## がんは死因の第1位

## お勧めします！

# がん検診と禁煙

9月は  
がん征圧月間

依然として日本人の死亡原因のトップである「がん」は、弘前市でも年間総死亡の3割以上を占めています。

がんは無症状で進行するため、異変に気づいたときにはかなり進行していた、ということが多い病気です。

しかし、がんの治療は日進月歩。現在では、早期に発見して治療すれば完治できるようなになってきています。生活習慣の改善と検診の受診が、がん予防の力ぎとなります。

## がんリスクをチェック

- 次の項目はがんリスクを高める生活習慣です。あなたは心当たりがありませんか？
- たばこを吸う
  - 1年以内に、がん検診を受けていない
  - あまり野菜を食べない
  - 塩辛い物が好き
  - 魚よりも肉が好き
  - 毎日、お酒を飲んでいる

## がんにならないために

- がん予防のために、次のことに努めましょう。
- 禁煙をする
  - 1年に1度は、がん検診を受ける

○食生活では、次の点に気をつける

野菜や果物をきちんと食べる／塩分の摂取量は1日10g未満に／動物性脂肪（肉の脂身、バターなど）は控えめに

## がん検診の受診を

市では、各種がん検診を実施しています（下図を参照）。大切な命を守るために、がん検診を受けましょう。

※検診の結果、精密検査が必要な場合は、速やかに医療機関で受診してください。

## 【市の検診を受けるときは】

○指定医療機関で受診するときは、申込時に「市の検診」と伝えてください。

○指定医療機関や巡回検診の会場は、「健康と福祉こよみ」で確認するか、弘前市保健センターにお問い合わせを。

○料金は、市の国保加入者は半額、生活保護受給者、住民税非課税世帯の人は無料になります。

■問い合わせ先 弘前市保健センター（野田2丁目、☎37・3750）／岩木保健福祉センター（賀田字大浦、☎82・3535）／相馬庁舎健康推進担当（五所字野沢、☎84・2111、内線833）

## 胃がん、肺がん、大腸がん検診

▽内 容 胃・肺＝X線検査／大腸＝便潜血検査  
▽対 象 40歳以上の市民  
▽料 金 胃＝1,000円／肺＝400円／大腸＝500円

場 所	時 期	申込先
指定医療機関（胃、大腸のみ）	通年	各医療機関（胃、大腸それぞれ単独でも受診できます）
医師会検診センターセット検診（市内会場）	通年	弘前市保健センター…☎37・3750（3つのがん検診をセットで受診できます）
	春・秋	

## 前立腺がん検診

▽内 容 血液検査  
▽対 象 50歳以上の男性（市民）  
▽料 金 500円

場 所	時 期	申込先
指定医療機関	通年	各医療機関
医師会検診センター	通年	弘前市保健センター…☎37・3750（胃・肺・大腸がんセット検診時に実施。当日申し込んでください）

## 子宮がん検診

▽内 容 子宮頸部細胞診  
▽対 象 20歳以上の女性で偶数歳に達する人（今年度は平成21年3月31日時点で偶数歳）  
▽料 金 700円

場 所	時 期	申込先
指定医療機関	通年	各医療機関
巡回（市内会場）	5月～翌年1月	弘前市保健センター…☎37・3750（40歳以上の対象者のみ）

## 乳がん検診

▽内 容 視触診（60歳未満）とマンモグラフィー検査  
▽対 象 30歳以上の女性で偶数歳に達する人（今年度は平成21年3月31日時点で偶数歳）  
▽料 金 700円

場 所	時 期	申込先
指定医療機関	通年	各医療機関
巡回（市内会場）	5月～翌年1月	弘前市保健センター…☎37・3750（40歳以上の対象者のみ）



# 健康ですか

弘前市保健センター  
(野田2丁目)  
☎ 37・3750



年に一度は  
検診を受けましょう！

## 検診の受診を

4月1日から、市が行う基本健康診査は特定健康診査に変わりました。詳しくは、加入している各医療保険者へお問い合わせください。  
セット検診、女性の健康診査は、受診希望日の1週間前までに電話で弘前市保健センターへ申し込んでください。  
なお、市の各種検診は、年度内(4月1日～3月31日)に1回受診できます。

### 【セット検診】

- ▽とき 9月18日・20日・26日・30日、10月1日・4日・7日(9月30日は女性のみ)
- ▽対象 40歳以上の市民(職場で受診できる人を除く)
- ▽定員 各日20人
- ▽内容 胃・肺・大腸がん検診(50歳以上で希望する人は前立腺がん検診も受診できます。費用は別途500円)
- ▽料金 1900円(市の国保加入者は950円、70歳以上の人は無料)
- ▽女性の健康診査
- ▽とき 9月17日・20日・24日・30日、10月4日・8日
- ※9月の託児日は30日(乳幼児10人まで)。
- ▽対象 18歳～39歳の主婦

や自営業の女性で、健康診査を受けていない人(職場で受診できる人、妊娠中やその疑いのある人を除く)

- ▽定員 各日10人
- ▽内容 血液検査、尿検査、内科診察、骨密度検査など
- ▽料金 800円
- 【指定医療機関での検診】

胃・大腸・前立腺がん検診・骨密度検診・結核検診は、弘前市保健センターのほか、市の指定医療機関でも受診できます。希望する場合は、直接指定医療機関へ問い合わせ。

## 乳幼児の健康診査

母子健康手帳を持参してください。場所は弘前市保健センターで、料金は無料です。  
【4か月児・7か月児】  
各指定医療機関での個別健診です。対象児には通知します。  
【1歳6か月児】  
とき 9月24日・25日  
受付 午後0時半～1時半  
対象 平成19年3月生まれ

- 【3歳児】  
とき 9月10日・11日  
受付 午後0時半～1時半  
対象 平成17年2月生まれ
- 【1歳児歯科】  
とき 9月17日・18日  
受付 午後0時半～1時  
対象 平成19年9月生まれ
- 【2歳児歯科】  
各指定歯科医療機関での個別健診です。対象児(平成18年3月生まれ)には通知します。

## 定期予防接種

定期予防接種を受けるときは、「予防接種と子どもの健康」をよく読み、予防票に記入後、母子健康手帳と一緒に持参してください。料金はいづれも無料です。予防票がない人は、弘前市保健センターへ連絡してください。  
※日本脳炎の予防接種は、現在、差し控えています。日本脳炎に感染するおそれが高いなど、ワクチン接種を希望する場合は、指定医療機関に相談してください。  
【麻しん風しん混合・三種混合・二種混合・BCG】  
通年接種です。対象は「健康と福祉ごよみ」で、受付時間は指定医療機関で確認し、早めに接種してください。

○麻しん風しん混合：1期 1歳～2歳未満／2期 5歳～7歳未満で小学校就学前の1年間(4月1日～3月31日) ※平成20年4月1日から5年間の期限付きで、麻しん・風しんの定期予防接種対象が、現在の1期と2期に加え、3期(中学校1年生に相当する年齢の者)、4期(高校3年生に相当する年齢の者)に拡大されました。対象に当たる人は、忘れずに接種してください。

○三種混合 生後3か月～7歳6か月未満(1期初回は20日～56日間隔で3回接種) ※接種間隔から外れると有料になります。医師に相談し、計画を立てて早めに接種を。  
○二種混合 11歳～13歳未満 ※三種混合予防接種の初回と追加を終了した児童、まだ接種していない児童は早めに医師に相談してください。  
○BCG 生後3か月～6か月未満 ※接種間隔が短いので、3か月になったら早めに接種を。

### 【広域予防接種】

定期予防接種を何らかの事情により市内の指定医療機関で接種できない場合は、県内他市町村でも接種することができます。詳しくは、弘前市

保健センターへお問い合わせください。

### 【ボリオ(小児まひ)】

日程と会場は「健康と福祉ごよみ」で確認を。どの会場でも接種できます。  
▽実施期間(秋期) 9月3日～11月27日

## 乳児子育て教室 「離乳食教室」

- ▽とき 9月19日(金) 午後1時半～3時
- ▽ところ 弘前市保健センター
- ▽内容 離乳食講話・グループレッスン／はじめての歯みがき講座



## 幼児子育て教室

- ▽対象 平成20年4月・5月生まれ
- ▽参加料 無料
- ▽持ち物 母子健康手帳
- ▽申込先 9月1日～5日に、弘前市保健センターへ。  
※午後0時半～1時半には、乳児(0か月～11か月児)の身長・体重測定、赤ちゃん相談を行っています。申し込みは電話で、弘前市保健センターへ。

## 弘前大学医学部 市民公開講座

- 【医療崩壊はこうすれば防げる】  
▽とき 9月13日(土) 午後5時半～6時40分
- ▽講師 本田宏さん(済生会栗橋病院副院長)
- 【対談「美しく生きる」】  
▽とき 9月14日(日) 午前11時～正午
- ▽講師 かとうかず子さん(女優)、田中俊誠さん(秋田大学医学部教授)
- ▽ところ 弘前文化センター

(下白銀町)

- ▽入場料 無料
- ▽問い合わせ先 弘前大学医学部産科婦人科教室(☎39・5107)

## 市民公開講座

### 「骨髄移植を知ろう」

青森県骨髄バンク推進協議会が、骨髄移植について理解を深めてもらうため開催します。

▽とき 9月20日(土) 午後1時～4時

- ▽ところ 弘前文化センター(下白銀町) 大ホール
- ▽内容 講演「骨髄移植を知ろう」／骨髄移植経験談／「いのちのリレー」コンサート：演奏・青森山田中学高等学校吹奏楽研究会
- ▽入場料 無料
- ▽問い合わせ先 アステラス製薬(☎青森017・731・1326)

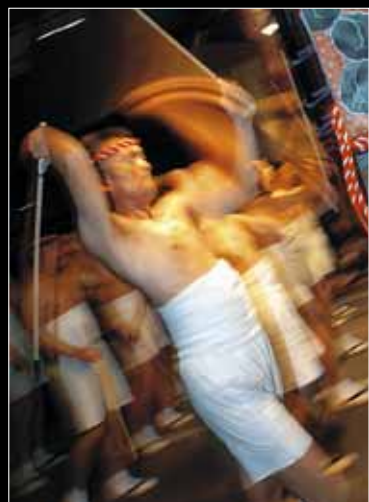
## さんかくネットつどいの広場

市民参画センターで実施している子育てサポートシステム「さんかくネット」では、子育てサポーターの皆さんや利用者の皆さんの声をもとに、保護者の子育て不安の緩和や情報を共有する場として「さんかくネットつどいの広場」を開催します。  
▽とき 9月21日(日)、午前10時～午後1時  
▽ところ 市民参画センター(元寺町)  
▽内容 親子でスキンシップ・ベビーマッサージ…講師・郷右近歩さん(ロイヤルセラピスト協会指定スクール・アップルハンド代表)／おもちゃ出張修理(弘前おもちゃ病院)／自由遊び  
▽対象 乳幼児とその家族  
▽参加料 無料  
▽臨時駐車場 市民中央広場  
※台数が限られていますので、できるだけ公共交通機関を利用するか、相乗りでおいでください。  
▽問い合わせ先 市民参画センター(☎31・2501)



弘前市急患診療所(弘前市保健センター内、☎34・1131)は、夜間(午後7時～10時半)や日曜・祝日(午前10時～午後4時)の内科、小児科の診療を行っています。このほか、救急の場合は弘前消防本部の救急病院紹介(☎32・3999)で当番病院を確認してから受診してください。





# 弘前ねぶたまつり

熱く燃えた夏2008

国の重要無形民俗文化財に指定されている「弘前ねぶたまつり」が、8月1日から7日まで開催され、勇壮・華麗な火扇や郷愁漂う囃子（はやし）の音色が大勢の観衆を魅了しました。

今年のねぶたまつりには、初陣や復活の4団体が加わり過去最多となる81団体が出陣し、伝統のまつりを盛り上げました。

期間中は2・3日目があいにくの雨模様となりましたが、4日目以降は天候に恵まれて観客数も順調に推移し、会期中の人出は、昨年より1万人多い169万人を記録しました。

老若男女が熱く燃えた弘前の短い夏が過ぎ去ると、実りの秋を迎えます。





弘前市は毎月5日を「りんごを食べる日」と条例で決めました。  
(平成19年4月1日施行)

## こどもの森9月の行事

### ◎特別企画展 バッタ展

▽と き 9月7日(日)～23日(火)  
午前8時半～午後4時半

### ◎キノコの観察 秋山あんない

▽と き 9月14日(日)、午前10時～

### ◎きのこ探訪 太陽の道一周

▽と き 9月21日(日)、午前9時半～

### ◎秋をさがそう! パート1

▽と き 9月28日(日)、午前10時～

※いずれも、雨天決行です。

### ～共通事項～

▽ところ こどもの森ビジターセンター  
(坂元字山元、久渡寺地内)

▽参加料 無 料

▽持ち物 飲み物・昼食、替えの下着・靴下、雨具

▽問い合わせ先 こどもの森ビジターセンター(☎88・3923) / 市公園緑地協会(☎33・8733)

## 弘前散策

## 趣のある建物

## ガイドマップを作成

今年度は、  
22件を指定



弘前市には、弘前城をはじめとする歴史的な建造物や、明治・大正期の洋風建築物などの文化財が数多く残されています。また、文化財には指定されていないものの、歴史と文化が息づく情緒豊かな建物も数多く点在しています。

市では、弘前の風情を醸し出している古い建物を、「趣のある建物」として指定し、これらを紹介するガイドマップ「趣のある建物～弘前散策」を作成しました。

ガイドマップでは、趣のある建物のほか、弘前公園周辺の文化財、岩木山や五重塔の眺望ポイント、昔ながらの情緒ある小路や坂道など、弘前の魅力を紹介しています。また、これらを巡るモデルコースも併せて紹介しています。ガイドマップを片手に、弘前の魅力を再発見してみませんか。

ガイドマップは、弘前市役所、岩木・相馬庁舎、各出張所のほか、右記の場所で無料で配布しています。詳しくは問い合わせを。

■問い合わせ先 都市計画課計画係(☎内線448)

### 主な配布場所

弘前文化センター(下白銀町)
まちなか情報センター(土手町)
市立観光館(下白銀町)
弘前市観光案内所(表町、JR弘前駅内)
りんご公園(清水富田字寺沢)
岩木観光物産案内所(百沢字裾野)

### 今月の市税などの納期

市民税・県民税 第2期  
国民健康保険料 第3期  
介護保険料 第3期  
後期高齢者医療保険料 第3期

納期限＝9月30日

☆毎月第4日曜日は納税相談日です。

☆納税は便利で確実な口座振替のご利用を。

## 市のテレビ番組 スポット弘前くらしと話題

## 安心できる子育てのために

### ～子育て支援事業～

赤ちゃんが生まれた家庭を訪問するこにちは赤ちゃん事業や子育て支援員の活動を紹介します。

○放送日 9月20日(土)、午前10時45分～11時

○放送局 青森テレビ(ATV)